

2025 年 10 月 14 日
エム・エーライフマテリアルズ株式会社

脱炭素社会の実現に向けたオープンイノベーションプラットフォームの C2X(Carbon to X)プロジェクトに参画

エム・エーライフマテリアルズ株式会社（所在：東京都中央区、代表取締役社長：草野和也）が、この度、再エネ主力時代における循環型で持続可能な脱炭素社会の実現に向けたオープンイノベーションプラットフォームのC2X(Carbon to X)プロジェクトに参加することになりました。

今後、独自の不織布を用いた分離技術により、ケミカルリサイクル、バイオ燃料や CO2 回収装置（アミン吸収法）などにおけるプロセス効率化のソリューション提供を目指します。C2X への参加を通して CCUS や、再生可能燃料への貢献の足掛かりとしていくべく、共創をはかります。

■ C2X 概要・目指す将来像

異業種連携、複数社のコラボレーションによる事業化に重点をおいた組織として「C2X」を機能させることで、再エネ導入による循環をベースとした持続的で安心・安全かつ快適な脱炭素社会を実現することを目的とします。



■エム・エーライフマテリアルズのフィルター製品について

エム・イーライフマテリアルズでは、産業用フィルター「EUTEC™（ユーテック™）」を展開しております。ユーテック™は独自の不織布を用いた液液、固液、気液分離フィルターです。合成樹脂の極細繊維化、ろ材積層設計をコア技術とし、フィルターシステムの開発・設計・製造・販売・品質保証まで一貫して行っております。

石油精製、一般化学、食品、電力、自動車、船舶、水処理、産業洗浄、電機電子・半導体など、あらゆる分野で製品を提供しており、サステナブル社会における産業界の課題解決をお手伝いしております。

■会社概要

優れた技術力で社会のニーズを形にする世界の不織布リーディングカンパニーを目指し、三井化学株式会社と旭化成株式会社の不織布事業に関する共同新設分割により 2023 年 10 月に設立、営業開始しました。

1970 年代初頭より衛生材料分野から産業材料、生活資材分野に至るまで幅広い用途で独自性ある製品をグローバルに提供してきた両社の技術やノウハウを融合させ、シナジーの最大化を図ります。日々の暮らしに欠かせない不織布製品でのソリューション提供を通じて、社会課題の解決と人々の QOL 向上に貢献します。

会 社 名	エム・エーライフマテリアルズ株式会社		
所 在 地	東京都中央区八重洲 2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー		
設 立	2023 年 10 月 2 日	代 表	草野 和也
資 本 金	3.5 億円	株 主	三井化学 60.62%、旭化成 39.38%

[エム・エーライフマテリアルズ ホームページ](#)

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

エム・エーライフマテリアルズ株式会社 資材営業本部 フィルタ営業部

[お問い合わせフォーム](#)